

メトロポリタン史学

第9号

2013年 12月

<特集1> 歴史におけるジェンダー——権力と女性

特集にあたって	小谷 汪之	1
女院の成立と展開—ジェンダーの視点から—	高松 百香	3
奥向研究の現状と課題	福田 千鶴	15
維新変革とジェンダー —再構築をめぐる—	長野 ひろ子	27
ドイツにおけるナショナリズムと女性の政治化	姫岡 とし子	51

<特集2> 災害と歴史資料——現状と課題を考える

特集にあたって	小谷 汪之	75
原子力災害と歴史資料		
—福島県における地域歴史遺産救出の課題—	本間 宏	77
コメント1:「防災の視点から歴史資料の保存を考える」	小川 雄二郎	91
コメント2:「災害と歴史資料—現状と課題を考える—」に寄せて	谷口 央	103
コメント3:考古学調査時に検出される災害痕跡について	山田 昌久	111

論文

ルアリー・ウア・コンホヴァルと二人の侵入者たち		
—中世後期アイルランドの政治的変容に関する一考察—		
.....	田中美穂	113

書評

赤羽目匡由『渤海王国の政治と社会』	河内 春人	133
佐藤公美『中世イタリアの地域と国家—紛争と平和の政治社会史—』		
.....	濱野 敦史	143
須田牧子『中世日朝関係と大内氏』	堀川 康史	153
清水有子『近世日本とルソン—「鎖国」形成史再考—』	清水 光明	165

メトロポリタン史学会

(The Metropolitan Historical Association)

メトロポリタン史学会会則

- 第一条 名称 本会はメトロポリタン史学会と称する。
- 第二条 目的 本会は歴史学・考古学に関する研究とその公開を目的とする。
- 第三条 事業 本会は前条の目的を達成するために、次の事業を行う。
- 一 大会
 - 二 シンポジウム・研究会・講演会・見学会等
 - 三 会誌『メトロポリタン史学』等の発行
 - 四 その他本会の目的を達成するために意義のある事業
- 第四条 会員 本会は次のうち、本会の会則を認め、会費を納入した者により構成される。
- 一 首都大学東京都市教養学部人文・社会系国際文化コース歴史・考古学分野の教員・元教員と在學生・卒業生、および同大学院人文科学研究科史学専攻、同大学院人文科学研究科文化基礎論専攻歴史・考古学分野の在學者と在學した者
 - 二 東京都立大学人文学部史学科の教員・元教員と在學生・卒業生、および同大学院人文科学研究科史学専攻の在學者と在學した者
 - 三 上記以外の者
- 第五条 役員 本会の事業を遂行するために次の役員を置く。役員はすべて総会において選出され、任期は二年とする。ただし、再任をさまたげない。
- 一 会長1名 本会を代表し会務を総括する。
 - 二 副会長数名 会長を補佐し、会長に事故ある時は、その職務を代行する。
 - 三 委員20名程度 会務を執行する。
 - 四 監事2名 会計および会務全般を監査する。
- 第六条 運営 本会に次の運営組織を置く。
- 一 総会 総会は毎年一回、会長が召集する。ただし、会長が必要であると認める時、あるいは会員の三分の一以上の要求がある時は、臨時総会を開催するものとする。総会における議決は出席会員の過半数をもって行う。
 - 二 委員会 委員会は会長・副会長・委員によって構成される。委員会は会長が召集し、本会の運営にかんする事項について審議決定する。
- 第七条 経費 本会の運営は会費・寄付金その他をもって行う。会費は総会において定める。本会の会計年度は4月1日から3月31日とする。
- 第八条 事務局 本会の事務局は首都大学東京に置く。
- 第九条 会則改定 会則は総会において、出席者の三分の二以上の賛成がある場合に変更することができる。
- 第十条 本会の会則は、2005年4月23日から施行する。

『メトロポリタン史学』(The Metropolitan Shigaku) 投稿規定

本会では、会員の皆様の積極的なご寄稿をお待ちしています。広く、歴史研究・教育の諸領域にかかわる内容のものを求めます。

- (1) 本誌は、年一回12月に発行するものとし、原稿の締切は、毎年8月末日とする。
- (2) 投稿資格は、原則として会員に限る。ただし、編集委員会からの依頼原稿に関してはこの限りではない。
- (3) 投稿言語は、日本語または英語とする。
- (4) 投稿原稿は、歴史学・考古学、歴史教育の分野に関する以下の種目のものとする。
 - ①論文 (図表を含み、24,000字以内;英文の場合は、8,000語以内)
 - ②研究ノート・史料紹介 (同 12,000字以内;英文の場合は4,000語以内)
 - ③学界動向 (8,000字以内;英文の場合は2,700語以内)
 - ④書評 (4,000～8,000字)
 - ⑤時評・提言 (4,000字以内)
- (5) 論文、研究ノート(縦書き、横書きいずれも可)には、欧文で要旨(300語以内)を添付する(原文が英文の場合は日本語要旨800字以内)。また目次用の英文タイトルを付記する。
- (6) 原稿は、編集委員会が採否を決定する。その際、論文、研究ノートについては、編集委員会および編集委員会が委嘱した査読者の審査を経る。
- (7) 著者校正は、再校までとし、校正時における文章の大幅な変更は認めない。
- (8) 注は、末尾にまとめる。
- (9) 原稿は原則として、印字された原稿と共に、電子媒体で提出する。
- (10) 原稿(表、図を含む)は、コピー3部及び送り状(1部)を添えて提出する。
- (11) 掲載の論文、研究ノート・史料紹介、学界動向、書評については、別刷り30部を進呈する。
- (12) 原稿の送り先、照会については、

〒192-0397 八王子市南大沢1-1 首都大学東京 都市教養学部

人文・社会系 国際文化コース(歴史・考古学分野)、河原研究室気付

『メトロポリタン史学』編集委員会

Tel: 042-677-2119(河原研究室) Fax: 042-677-2112

E-mail: kawara28@tmu.ac.jp(河原温研究室内)

*送り状は学会ホームページ(<http://www.geocities.jp/metropolitanshigaku/>)からダウンロードしてください。

執筆者紹介

小谷 汪之	東京都立大学 名誉教授
高松 百香	東京学芸大学 非常勤講師
福田 千鶴	九州産業大学 教授
長野 ひろ子	中央大学 教授
姫岡 とし子	東京大学 教授
本間 宏	福島県文化振興財団
小川 雄二郎	防災インターナショナル代表
谷口 央	首都大学東京 准教授
山田 昌久	首都大学東京 教授
田中美穂	大分工業高等専門学校 准教授
河内 春人	明治大学・立教大学 非常勤講師
濱野 敦史	首都大学東京大学院博士課程(修了)
堀川 康史	東京大学大学院 博士課程
清水 光明	東京大学大学院 博士課程

メトロポリタン史学

第九号

2013年12月20日発行

編集・発行	メトロポリタン史学会 〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1 首都大学東京 都市教養学部 人文・社会系 国際文化コース 歴史・考古学分野 木村 誠 研究室 TEL: 042-677-2110
印刷・製本	(株)インフォテック

The Metropolitan Shigaku (The Journal of Historical Studies)

Vol. 9 Dec. 2013

Special Issue 1 : Gender in History

Introduction	Hiroyuki Kotani	1
Establishment and Development of the Nyoin Institution :		
From a Gendered Perspective.....	Momoka Takamatsu	3
Recent Trends and Problems of Okumuki Studies	Chizuru Fukuda	15
Reconstruction of Gender during the Meiji Restoration	Hiroko Nagano	27
Nationalism in Germany and Politicization of Women	Toshiko Himeoka	51

Special Issue 2 : Disaster and Historical Documents

Introduction	Hiroyuki Kotani	75
Atomic Disaster and Historical Documents	Hiroshi Honma	77
Coment 1:	Yujiro Ogawa	91
Coment 2:	Hisashi Taniguchi	103
Coment 3:	Masahisa Yamada	111

Article

Ruaidri Ua Conchobair and Two Invaders: A Study of the Political Change in the Later Medieval Ireland	Miho Tanaka	113
--	-------------	-----

Book Reviews

Masayoshi Akabame, <i>Politics and Society in the Ancient Kingdom : Bohai</i>	Haruhito Kochi	133
Hitomi Sato, <i>State and Local Societies in Medieval Italy: The Political and Social History of the Conflict and the Peace</i>	Atsushi Hamano	143
Makiko Suda, <i>The Role of the Ouchis in Japan-Korea Politico-Cultural Relations during the Medieval Ages</i>	Yasufumi Horikawa	153
Yuko Shimizu, <i>Luzon and Early Modern Japan : 'Sakoku' Reconsidered</i>	Mitsuaki Shimizu	165

The Metropolitan Historical Association
(Tokyo Metropolitan University)
Tokyo, Japan